

「鹿児島大学ディプロマ・サプリメント」について

鹿児島大学では、「ディプロマ・サプリメント」を発行することとしました。「ディプロマ・サプリメント」とは、科目ごとの成績とは別に、入学から卒業・修了に至るまでの学習成果をレーダーチャートで可視化したものです。学生自身の学習成果の確認や、就職活動時や卒業時の企業等への提示を目的としています。皆さん自身による自己評価も含まれるため、現状を確認して自身の強みや課題を理解し、その後の学習改善や自身のキャリア形成に活用することも可能です。

鹿児島大学が発行するディプロマ・サプリメントにはレーダーチャートが4つあります。まず、皆さんが所属する各学部・研究科がそれぞれ定める学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）の達成度を、各科目の成績とGPAをそれぞれの観点から示したものです。DPは卒業・修了時に身につけているべき能力を示しているため、目標との差分がわかります。

あと2つは、学部学生と大学院生とで異なります。学部学生の場合は、学部を問わず本学の学部学生が卒業までに身につけるべき能力を示した「基盤ループリック」の達成度を、科目ごとの成績とGPAそれぞれについて示したものです。一方、大学院生の場合は、トランスファラブルスキル（社会で広く活用できる汎用的スキル）の修得度を、科目別の成績とGPAそれぞれの観点から示しています。基盤ループリックで修得すべきとされている4つの能力と、トランスファラブルスキルとして整理されている4つのスキルは、それぞれ以下の通りです。

なお、具体的な様式や記載項目については、次ページを確認してください。

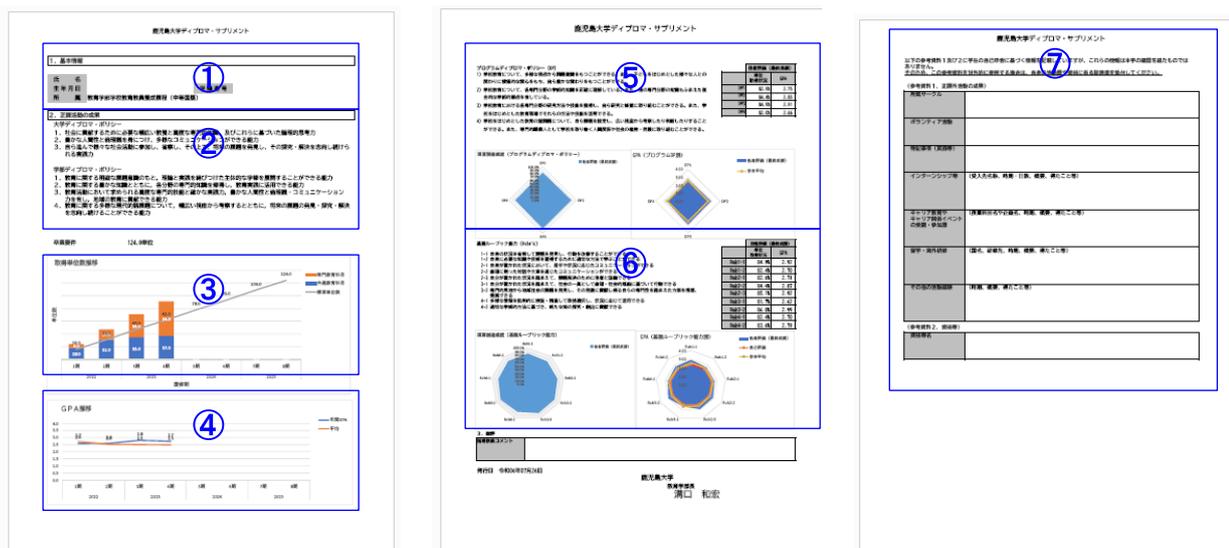
- 基盤ループリック**
1. 自身の成長のために学び続ける力
 2. 多様性を理解し、尊重したコミュニケーションをする力
 3. 地域／グローバル社会の一員として責任感を持って行動する力
 4. 論理的に考え、多様な情報を活かす力

- トランスファラブルスキル**
1. 研究遂行に関するスキル
 2. 知識・知的能力
 3. 他者や社会との関係に係るスキル
 4. 自己開発に係るスキル

【ディプロマ・サプリメントに関するお問い合わせ先】

<p>【全学】鹿児島大学学生部教務課教務係 〒890-0065 鹿児島市郡元 1-21-30 TEL: 099-285-7351 FAX: 099-285-8808 E-mail: kkyomu@kuas.kagoshima-u.ac.jp</p>	<p>【各学部・研究科】 問合せ先は各部局で異なりますので、所属部局の教務／学生係で確認してください。</p>
--	---

鹿児島大学ディプロマ・サプリメントには、以下①～⑦の情報を記載しています。



① 学生基本情報

② 全学ディプロマ・ポリシー (以下、DP)、各学部・研究科 DP

③ 取得単位の推移

④ GPA(Grade Point Average)の推移

単位を修得した各科目の成績を「秀:4」「優:3」「良:2」「可:1」としてGP(Grade Point)得点換算・集計し、合計単位で割った値がディプロマ・サプリメントにおける GPA(Grade Point Average)となります。

⑤ 各学部・研究科 DP の達成度・GPA

各学部・研究科 DP の項目を軸として、本人が取得した単位やその成績評価をその軸に振り分けたレーダーチャート作成することにより、達成度を可視化しています。同様に、GPA についても各 DP の項目の軸に振り分けた点数を表示しています。

⑥-1 (学部学生の場合) 基盤ルーブリックの達成度・GPA

基盤ルーブリックの項目を軸として、本人が取得した単位やその成績評価をその軸に振り分けたレーダーチャート作成することにより、達成度を可視化しています。同様に、GPA についても基盤ルーブリックの項目の軸に振り分けた点数を表示しています。さらに、学生自身による自己評価を表示し、他者評価 (最終成績) との対比を可能にしています。

⑥-2 (大学院生の場合) トランスフェラブルスキルの修得状況

トランスフェラブルスキルの項目を軸として、本人が取得した単位やその成績評価をその軸に振り分けたレーダーチャート作成することにより、修得状況を可視化しています。

⑦ (参考資料) 正課外活動の成果、資格等

学生の定性的な情報を確認するための参考資料として、学生の自己申告に基づく正課外活動の成果、資格等の情報を記載しています。ただし、これらの情報は本学の確認を経たものではないため、この参考資料を対外的に使用する場合は、自身の活動歴や資格に係る証明書を添付してください。